

あじさい

Ortensia vol. 6

イムス横浜狩場脳神経外科病院

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

『あじさい～Ortensia(イタリア語)～』の由来は病院脇に咲いていて、花言葉に【辛抱強い愛情】【家族の結びつき】とあります。花言葉の通り、職員一丸となって深い愛情をもって接していきます。

外来診療担当表

《脳神経外科》

	月	火	水	木	金	土
午前	谷井	岡本	山口 桑原	谷井 河本	宮原 谷井	谷井 河本
午後	桑原		山口	ポトックス外来 河本	桑原	

《神経内科》

	月	火	水	木	金	土
午前						
午後		勝元 (7/4～毎週)		鈴木 (1・3・5週)		

《外来受付時間》 午前の部 8:30～12:00 午後の部 13:00～16:30
 《外来診療開始時間》 午前の部 9:00～ 午後の部 14:00～

※木曜日午後のポトックス外来・火曜日、木曜日午後の神経内科は完全予約制となります。

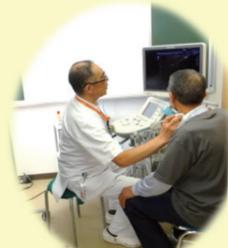


～ 第5回 無料医療公開講座開催のお知らせ ～

毎回、多くの方に参加していただいている、無料医療公開講座を今年も開催いたします♪
 谷井院長による講演や検査体験コーナーや相談コーナーなど、さまざまな企画も準備しております。

6月24日(土)に開催予定ですので、機会がありましたら、ぜひご参加ください。

皆様にお会いできるのを心より楽しみにしております。



医師挨拶～第6号によせて～

『安心して診療していただけるように』

約3年前からこちらで非常勤医師をしていましたので、御存じの方もいらっしゃるかと思いますが、平成29年4月から新たに脳神経外科の常勤として働いています。学歴としては関西医科大学を卒業後、東京女子医科大学脳神経外科博士課程を修了しています。IMSグループ総元でもある板橋中央総合病院でも診療の経験があり、更なる脳神経領域の高みを求めスキルアップの図れるイムス横浜狩場脳神経外科病院へとやって参りました。得意分野は脳卒中・頭部外傷・脳腫瘍で、脳に特化した診療から回復に至るまでを全ての患者様に納得していただきながら、最良の医療を目指して取り組んでいきたいと思っています。患者様に対しては心身ともにケアできるように精進し、出来得る最善の方法で対応したいと思っています。他のメディカルスタッフさんや事務スタッフさんと協力しながらイムス横浜狩場脳神経外科病院を盛り上げていきたいと思っています。週に1回のフットサルで汗を流しリフレッシュを図っていますので、診療外のところでもお気軽にお声かけください(〇_〇)宜しく願い致します。



脳神経外科
部長
河本 竹正

＜所属学会＞
 日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会
 日本脳神経外科救急学会
 日本脳腫瘍病理学会、日本ヒト細胞学会
 日本脳神経外科コンgres

編集後記

今年度もたくさんの新人職員スタッフが入職いたしました。さすがに全員の顔と名前を覚えるのは難しいですね(；)年を追うごとにまだまだ若い子たちには負けたくないぞと思う自分がいるのを感じる今日この頃でございます。今後も「やる気・根気・元気」で頑張りしたいと思います。

皆様楽しんでご愛読いただけますよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお祈りします。

今号編集担当 放射線科 佐藤茂美

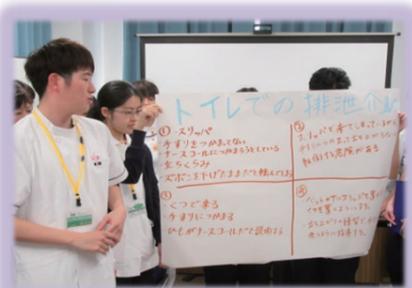


日本脳神経外科学会認定専門医研修施設 日本神経学会認定専門医研修施設 日本脳ドック学会認定施設

医療法人社団 明芳会
 IMS YOKOHAMA KARIBA HOSPITAL OF NEUROSURGERY
 〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町218番地9号
 TEL 045-721-3131 / FAX 045-721-3113

平成29年度 入職式

4月1日(土)に入職式が行われました。
 今年は、医師1名・看護部12名・リハビリテーション科25名・薬剤師2名・
 管理栄養士1名・社会福祉士1名・事務1名の、総勢42名の新入職員を
 迎えることができました。新社会人となり新しいスタートをきった新入職員
 の皆さんは、緊張をしていたようですが、入職式後の自己紹介では、出身
 地や趣味・好きな物の話などで大いに盛り上がりました。
 新人オリエンテーションに必要な初期研修も修了しましたね。
 これから、同じ病院の仲間として一緒に頑張っていきたいと思います♪



新リハビリ棟オープン(狩場邸リハビリ室)

平成29年4月に新リハビリ棟が完成しました。
 家に近い環境で、退院後の生活をイメージしながらリハビリが
 出来るようになりました。
 今回、全国でも珍しい鎌倉風和室の言語聴覚室を作りました。
 よりリラックス出来る環境で言語訓練を進めていきます。
 今後は、このリハビリ室で調理教室や陶芸教室などの取り組み
 もして行きます。ぜひ参加して下さい。



鎌倉風和室-言語聴覚室



リハビリ棟玄関入口



陶芸室



昇降式キッチン
調理訓練室



リビング
シュミレーションルーム



回復期リハビリテーション病棟紹介

脳血管疾患などの急性期病棟で治療を受けて、
 病状が安定し始めた発症から1~2ヶ月後の状態
 の患者様を受け入れられます。
 この時期に集中的なリハビリテーションを提供し身
 体機能の回復や日常生活に必要な動作の向上を
 図り、寝たきり防止と家庭や社会への復帰を目的
 としたリハビリ専門の病棟です。
 それぞれの患者様のリハビリテーションプログラムに
 基づき、看護師、理学療法士(PT)・作業療法士
 (OT)・言語聴覚士(ST)などの多職種がチームと
 なり、集中的なリハビリテーションを提供いたします。



脳卒中予防講演会

3月1日(水)保土ヶ谷公会堂で開催された脳卒中予防講演会で、「脳卒中の疾患の理解と予防法」と
 題し、谷井雅人院長が講演をしました。脳卒中の分類や症状、脳卒中にならないために気を付けること
 など分かり易い内容に、講演後にはたくさんの質問が寄せられ、一つ一つ丁寧に説明をしていました。
 参加者の脳卒中に対する関心の高さを知ることができた講演会となり、今後も様々な活動に積極的に
 参加して地域のニーズを把握し、皆さまから信頼される病院を目指していきたいと思ひます。
 機会がありましたら、是非ご参加ください。

脳卒中の
疾患の理解と予防法

